事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業						
事業完了日					平成23年3月30日			
		総事業費		141, 750千円		交付金額	46, 927千円	
		名護市屋我地地区(5区:饒平名・我部・運天原・済井出・屋我)および 屋部地区(4区:屋部の一部・勝山・山入端・安和)						
		事業の内容						
事業の概要		屋我地地域および屋部地域は名護市の中心市街地の外郭に位置する地域である。市街地では近年の情報通信NWを活用した民間事業者の回線サービスが提供されているが、両地域に於いてはサービス提供にかかる採算性等の課題によりブロードバンド環境がなくデジタルデバイドが発生していた。これら地域に無線ブロードバンド設備を整備することで、地域住民がインターネットを利用できる環境を提供し、地域間の情報格差を是正するとともに地域住民の生活利便性の向上を図るため、両地域の公民館や住宅地をカバーできる最適な場所を無線アクセスポイントとして、周辺住民宅との間を4.9GHz帯無線を利用したブロードバンド環境を構築した。その後、すでに市内でサービスを実施していた株式会社NTT西日本ー九州沖縄支社へIRU契約により設備を貸し出し、サービス展開を行っている。						
	サービス開始日	平成23年4月1日						
	サービス形態	公設民営(IRU)						
	契約先	株式会社NTT西日本-九州 沖縄支社 (社名変更に伴い現在は、NTTビジネスソリューションズ株式会社)						
ВВ		整備計画時の目標			実績			
		初年月	叓	最終	H23:	年度末	H27年度末	
	整備地域の世帯数	1530)	1530	1	350	1308	
	加入世帯数	250		300	1	135	120	
	加入率(%)	16.34	/ %	19.60%	1	10%	9.17%	
評価及び課題		市内におけるデジタルディバイドが解消し、整備地域内に企業誘致につながりSNS等を通した地域の魅力発信も行われるようになった。ただし、加入世帯数については整備目標を満たしていない。主な要因としては整備事業中に本整備地域で移動系通信サービスがエリア拡大を行い、事前に行っていた加入希望者の利用に至らなかった点が大きい。しかし、今後利用促進に向けた住民への説明会や価格の見直しを検討、また新たなサービス手法等を検討するなどし、地域のICT利活用に結びつけていきたい。						